

# たんぽぽ うしん

第38号

[編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会/アクティビティ・サポートセンター協力会 牧野 秋夫  
〒002-8071 札幌市北区あいの里 1条6丁目 1-2 TEL 011-770-5225 / FAX 011-770-5112  
HP <http://sapporo-kyoudoufukusikai.jp> E-mail: info-honbu@sapporo-kyoudoufukusikai.jp  
[発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会 [発行] 2016年3月10日発行(毎月10日発行) [定価] 20円



## 弱すれば通ず

～拓北・あいの里地区を福祉のモデル地区に～

社会福祉法人 札幌協働福祉会 評議員 小林 秀徳

「どうしよう・・・」

妻が体調を崩して動けなくなり、自分も疲れ果てて追いつめられた6年前のある日、私は助けを求めて辰田さんに電話しました。

当時、私たち夫婦は「重い障がいを持った子どもでも、子育ては親の責任であり、家族で担わなければならない」それが当然とっていました。でもそのころは、先は全く見えませんでした。子どもはだんだん大きくなる一方、自分たちは年齢を重ねていきます。親として体力・気力・寿命共に有限であることを思い知ったときでした。

辰田さんは法人のスタッフの皆さんと共に、当時可能な最大の支援を考え、支えて下さいました。スタッフの皆様のご苦勞にただただ頭が下がる思いです。お世話になったすべての皆様に保護者としてここで深くお礼を申し上げます。

当たり前ですが、子どもは親の所有物ではありません。さらに順番から言うと親が先に寿命が来ます。親亡き後、重い障がいを持ったわが子も一人の人間として生きていかなければなりません。そのときになって「障がいの重いあなたには選択肢はありません。受け

皿を探しても見つかりません」というわけにはいかないのだと思います。

そして、わが子の将来を考えることは、地域に住む重度心身障がい児・者の福祉を考えることと同じ意味を持つと考える様になりました。2年後の高等部卒業に向けて、具体的な目標が見えてきました。それはこの拓北・あいの里地区を、日本のノーマライゼーションの先進地にしようという取り組みです。

以前「拓北・あいの里ノーマライゼーション研究会」に参加したとき、福祉に最も重要なことは「信頼」である、福祉は「人」であるという意見が多く出ていたと記憶しています。当法人の若い世代の皆さんが、熱意を持って日々の支援を行う様子を見て、とても心強く感じています。今後は、私自身もこの取り組みの一端を担えるよう力を尽くしていきたいと思っています。

そして、その先には、拓北・あいの里地区が福祉の先進的なモデル都市となり、さらに人が集まる魅力的な街となる未来を思い描いています。八方ふさがり、万事休すから数年が経った今、新しい道が見えてきました。

人生はわからないものですね。

### 行事予定

《拓北・あいの里地域の行事予定》

- 3月6日(日) 拓北・あいの里雪中運動会 場所：拓北小学校
- 拓北・あいの里インドア雪合戦 場所：拓北・あいの里地区センター

《札幌協働福祉会の行事予定》

- 3月27日(日) 法人研修会 場所：拓北・あいの里地区センター
- 歓送迎会 場所：ガトーキングダムサッポロ



2016年  
2月4日(木)~  
19日(金)

# 2016年 札幌協働福祉会 冬のキャンプ



2月4日~19日、札幌協働福祉会の各事業所では、1泊2日の日程で冬のキャンプを行いました。昨年同様、仁木町「山の家きょうどう」に宿泊し、温泉や観光を満喫しました。

## アクティビティーセンター



集合写真を記念にパシャリッ

山の家へしゅっぱーつ!

2/5(金)~6(土)

特製カレーライス食べました♪

2/17(水)~18(木)



## サポートセンター

きの王国にて、みんなで記念写真

お寿司屋さんでランチ!

余市スペースアップルにて:  
ハイポーズ!!



2/18(木)~19(金)

## ウレシパ・ポエム

お土産購入&休憩タイム☆



山の家にて、みんなでトランプ



夕食後はカラオケ

夕食は鍋

## ふれあいセンター



夕食風景



ニッカウキスキー工場にて

2016.02.05



小樽総合博物館にて

2/4(木)~5(金)

2/11(木)~12(金)

さくらんどう全員写真



## アートセンター

バナナボートに乗る三人

雪あかりの路

## あくていぶ&ワークセンター



山の家にて、はいチーズ!

2/9(火)~10(水)



夕食後はうれしいデザート



二日目は茨戸ガーデンで昼食  
ポリューム満点のステーキに  
皆さん大満足でした!

## ドリームセンター

2/12(金)~13(土)

食後の語らい。お菓子パーティー♪



初日のシチュー作りの様子



迫力のチューブスライダー!



さっぽろ雪まつり「ドリーム会場」にて



朝食は特製「創作料理」  
夕食はあったか「ちゃんこ鍋」

## 高岡アクティビティーセンター

2/10(水)~11(木)



楽しい一泊旅行でした!



柿崎商店で腹ごしらえ



晩御飯はバイキング!



盛り上がるカラオケタイム

# インタビュー 14

拓北・あいの里連合町内会 女性部長  
(あいの里エスパシオ町内会女性部長)

かわた みえこ  
**川田 美恵子氏**



町内会関係では初めての女性インタビュー。いつも明るく楽しい雰囲気女性部活動を牽引している。麻雀の腕前は相当なもので、札幌協働福祉会の麻雀大会で2度も優勝している。

## 女性部で取り組むがん検診 健康の大切さを訴えたい!

▼お生まれはどちらですか?

川田 樺太、今のサハリンです。3歳のときに引き上げてきて、父親が転勤族だったので、芦別や三笠などあちこちで育ちました。

▼町内会活動はいつからですか?

川田 こちらに来たのは平成4年です。平成7年にエスパシオ町内会が発足し、初代女性部長に就任しました。連合町内会の女性部長は平成25年からです。

▼女性部はどんな活動をされているのですか?

川田 会員同士の交流や研修会を行っています。地域住民の健康管理や疾病予防の柱として、がん検診のとりまとめを行っています。私も主人もこの検診でガンが見つかり摘出手術を受けていますので、検診の大切さを身をもって痛感しています。昨年2月の結核予防会の研修会に参加し、総裁の秋篠宮妃殿下紀子様とも言葉を交わす機会があり、改めて健康の大切さを考えさせられました。いま受診率は30%弱ですが、もう少し増えてほしいですね。

▼町内会は女性役員が少ないですね。

川田 女性役員を増やすためには声かけしかないと思います。町内会活動はさまざまな地域団体との交流の機会があります。そこでのいろんな人との出会いがあり、経験できないことが経験できて、得るものがたくさんありました。私の財産になっています。積極的に引き受けてほしいですね。

▼今年の女性部の研修会は?

川田 連町は三笠のアンモナイト化石博物館と太古の湯、エスパシオは栗山の小林酒造とユニの湯でした。こうした研修会を通じて会員間の交流・懇親を深めています。

▼ご趣味は?

川田 毎年、海外旅行に出かけ、20数カ国をまわりました。遺跡を見るのが好きで、フランスのモンサンミッシェル、ペルーのマチュピチュ遺跡、メキシコのマヤ文明が特に印象に残っています。最近、昔やっていたギターを引っ張りだして、時々就寝前に気分転換で引いています。

▼ありがとうございます。

## 地域行事の紹介

### 拓北・あいの里教育フォーラム2016

今年も、「拓北・あいの里教育フォーラム2016」が拓北・あいの里地区センターで開催されました。

講演は2部構成で行われ、会場には「ポスターセッション」で地域各団体の1年間の取り組みが掲示されました。

- 第1部 「拓北・あいの里地域の防災状況とそこから考えること」  
講師 拓北・あいの里地区連合町内会副会長 若山 洋司
- 第2部 「拓北・あいの里地区の地盤と地下地質」  
講師 北海道教育大学札幌校教授 岡村 聡



若山連合町内会副会長の講演 ポスターセッション

## 1/30(土) ニューイヤーパーティー 2016



2016年1月30日、「ニューイヤーパーティー 2016」が行われました。毎年1月の最終土曜日に開かれる協働福祉会恒例のイベントです。この日の会場には600名を超える来場者があり、プログラムには賑やかなダンスや、吹奏楽の演奏、そして抽選会などが用意され、会場の皆さんには楽しさ満載のパーティーとなりました。



オープニングは「ずっけダンサーズ」のよさこい乱舞



拓北・あいの里連合町内会 松井会長の挨拶

協力会牧野会長の挨拶

札幌協働福祉会 辰田理事長の挨拶

高岡アクトビティ 室さんのユーザー挨拶



つきたて餅が入った「おしろこ」に人気集中!



あったか「おそばコーナー」も大忙し



軽快なリズムで踊るGHバラバラチーム



サッポロインテリゴウインズの演奏



恒例! 司会のヨネさんによるお楽しみ抽選会

「大当り!」喜び一杯の参加者



テーブルを囲み、パーティーを楽しむ皆さん!



会場内を回る「さっぽろ五郎連」の踊りの輪



プレゼントを受け取る新成人の皆さん

1/8(金)

# あいの里協働保育園 新年お楽しみ会

1月8日、新年お楽しみ会がありました。

新しい年を迎えて全員で集まる最初の行事なので、まずは園長と一緒にみんなで新年のご挨拶。お正月にちなんだお話を聞いたあとはけん玉やこま回し、羽根つきやすごろく等、昔からの日本のお正月の遊びをみんなで楽しみました。初めての挑戦で上手くできなくても、時間を忘れて遊びに夢中になる子どもたちの姿が見られてとっても楽しい会です。

日本の伝承遊びを知り、遊びの幅を広げる機会として今後も継続していきたいと思っています。



年長さんの女の子に日頃の練習の成果を見せてもらいました



大きな獅子舞も登場  
園長の顔が見えても  
ちよつと後ずさり



子どもたち同士でルールを  
守りながら遊べるように  
なってきました

2/3(月)

# 札幌協働保育園 節分

2月3日に節分行事がありました。ホールで歌や踊りを踊った後はいよいよ鬼の登場！ 泣き出してしまいうちもいましたが、鬼さんと大事な約束を交わし「鬼は外～」の掛け声で豆を投げて鬼退治！ 最後は福の神が現れて福を届けてくれました。これで今年も1年元気に過ごせそうですね。



## 寄附・寄贈のお礼

### <福祉センター開所祝い>

【絵画】	【時計】
サンナプラン様	北洋銀行様
北海道銀行様	(株)丸吉ナカタ様
北陸銀行様	石塚工務店様
牧野秋夫様	

【書画】
松井正彦様
【空気清浄器】
ヤマダ電機様

### <その他の寄贈>

【マスク】	【長芋】	【現金】
黒井洋子様	森直木様	難波清様
		大林啓二様
【白い恋人】	【一円玉募金】	
(株)石屋製菓様	清田区女性連絡協議会様	



◎住所変更や送付不要の方は、電話またはFAXにて下記までお知らせ下さい。

社会福祉法人 札幌協働福祉会  
アクティビティー・サポートセンター協力会  
TEL 011-770-5225  
FAX 011-770-5112 (福田、松岡)

## HSK たんぽぽ(うい) 第38号

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可 HSK通巻528号  
[発行] 2016年3月10日発行(毎月10日発行) [定価] 20円  
[編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会  
アクティビティー・サポートセンター協力会 牧野秋夫  
〒002-8071 札幌市北区あいの里1条6丁目1-2  
TEL 011-770-5225 / FAX 011-770-5112  
[発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会 細川久美子